第４章

地域別まちづくり

第４章では、私たちが暮らす地域を「まちの誇り」にするため、課題解決の方策を考えます。

１　地域区分の考え方

２　各地域の強みと弱み

３　地域別まちづくり

（１）南部地域

（２）南部地域
（岩宿駅・阿左美駅ゾーン）

（３）南部地域
（大間々ゾーン）

（４）南部地域
（渡良瀬幹線産業ゾーン）

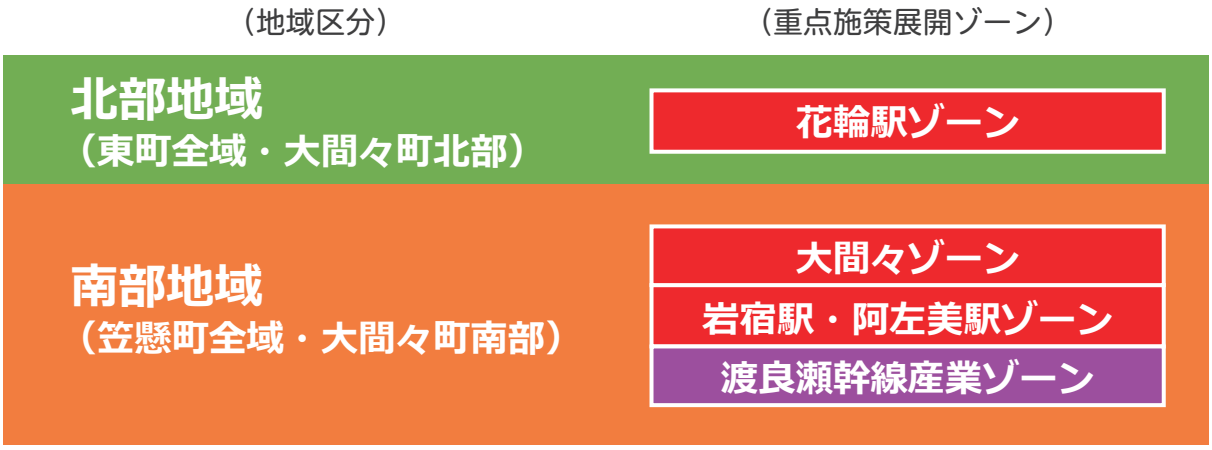
（５）北部地域
（花輪駅ゾーン）

みどモス

1．地域区分の考え方

地域区分については、地形や市街化の状況から「北部地域（東町全域･大間々町北部)」と「南部地域（笠懸町全域・大間々町南部)」に区分します。

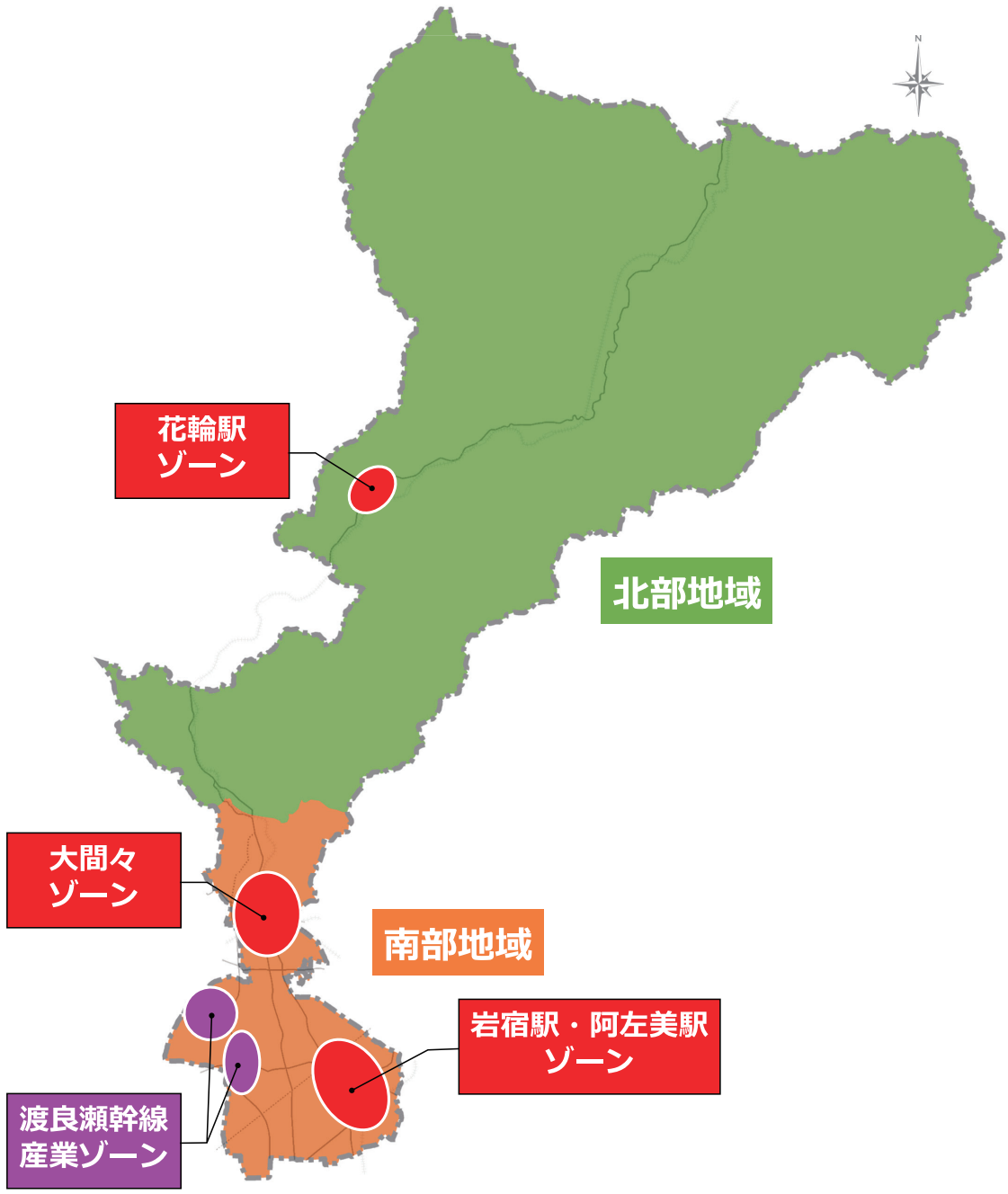
また、将来都市像の実現に向けて特に「重要性」が高い、現時点で早急に対応が求められている施策、他分野にわたる課題で相乗効果が期待される施策、先導的で波及効果が期待される施策などを優先的に取り組むべき地域として「重点施策展開ゾーン」を位置づけます。



●重点施策展開ゾーン

拠点	ゾーン	定義
地域拠点	花輪駅ゾーン 大間々ゾーン 岩宿駅・阿左美駅ゾーン	商業、行政サービスをはじめとする多様な都市機能の充実を図るゾーン
産業拠点	渡良瀬幹線産業ゾーン	高い生産性や付加価値、競争力などを生み出す産業の集積を推進するとともに、優良な集団農地を確保・保全するゾーン

地域区分図



2. 各地域の強みと弱み

●南部地域

主な強み

南部地域は、市街化が進行しており、主に幹線道路沿いに多くの商業施設が立ち並んでいて賑わいを見せています。市民意向調査でも、買い物の利便性や保健医療サービスに満足していると回答した市民が多いことから、本地域には日常生活に必要なサービス施設が充実しているといえます。また、本地域には岩宿遺跡や鹿田山、ながめ余興場などさまざまな地域資源が存在し、多くの市民や観光客が訪れています。現在、西鹿田グリーンパークの整備が進められており、市民の憩いや交流の場を創出するための総合公園として完成が期待されています。さらに、鉄道 4 路線（JR 両毛線・東武鉄道桐生線・上毛電気鉄道・わたらせ渓谷鐵道）や国道 50 号等の幹線道路など、広域交通に恵まれており、近年では、国道 50 号前橋笠懸道路や渡良瀬幹線道路及び主要地方道桐生伊勢崎線の整備が進められています。

主な弱み

本地域では現在、低密度な市街地が広がりつつあり、住宅地や商業地、工業地、農地等が入り混じった状態となっています。その他にも、本地域では空き家の増加や公共交通の利用者減少、歩道整備率の低水準、高齢者が住んでいる住宅の近くに公園が少ない、汚水処理人口普及率の低水準、道路冠水の発生等、さまざまな問題を抱えています。

このままでは

今後、無秩序な市街化や土地利用の混在がさらに進むと、居住や生活に必要な施設が分散して生活環境が悪化し、地域の活力が衰弱していく恐れがあります。

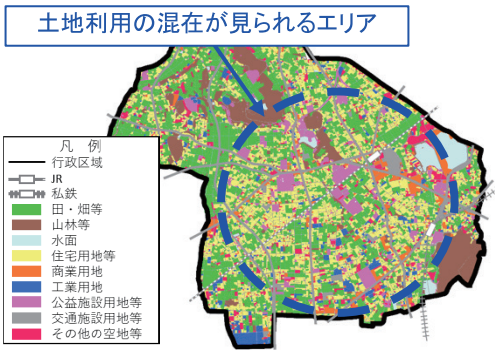
将来に向けて必要なこと

住む場所や働く場所、訪れる場所が充実し、交通利便性が高い本地域の強みを生かして快適な生活を送るために、土地利用の混在や無秩序な市街化の広がり等を抑制する取り組みが必要です。

（幹線道路沿いの商業施設）

（ながめ余興場）

（土地利用の混在）



（道路冠水の発生）

●岩宿駅・阿左美駅ゾーン

主な強み

岩宿駅は、岩宿遺跡等の観光に来訪する人々にとっての玄関口となっています。近年、駅利用者等の利便性向上を目的として阿左美駅や駅前広場、及び岩宿駅南側の乗り入れ道路が整備されました。また現在、岩宿駅周辺では、利便性の向上や地域資源の活用、魅力向上により人を呼び込み、賑わいを生み出すことを目指した総合的なまちづくりが進められています。

主な弱み

岩宿駅や阿左美駅周辺には歩いて気軽に買い物ができる施設が少なく、低未利用地も存在しています。また、駅から他の駅や公共施設等へ向かうには車がないと不便な状況となっています。さらに、岩宿駅前広場では、送迎等の車で交通混雑が発生しており、岩宿駅周辺では慢性的な渋滞が発生していて歩行者等の安全性が懸念されます。

このままでは

「まちの顔」となる鉄道駅や周辺地域の将来性が低下し、広域的な交通拠点としての機能が失われることが懸念されます。

将来に向けて必要なこと

駅を中心とした交通サービスに対する市民の満足度は低く、駅周辺の生活サービスについても十分な機能が備わっていないため、本地域の強みである充実した交通機能を生かしたまちづくりが必要です。

（阿左美駅周辺の整備）

（岩宿駅南側の乗り入れ道路）

（岩宿駅前広場の送迎等の交通混雑）

（渋滞発生状況）

●大間々ゾーン

主な強み

大間々本町通り周辺には、歴史的な風情ある街並みや歴史的建造物が残っており、ながめ余興場やながめ公園等の地域資源も多数存在しています。近年では、蔵を活用してカフェや宿泊施設にする等の新たな地域資源づくりの取り組みも進められています。現在、本地域では地域資源を活かしたさまざまなまちなか活性化の取り組みが進められています。

主な弱み

本町通り商店街には現在、空き店舗や空き家が多く閑散とした状況です。また大間々駅から他の駅や公共施設等への移動は、車がないと不便な状況となっています。

このままでは

本地域を訪れる観光客等が減少し、地域の想いが込められた歴史的な街並みや伝統文化が失われてしまう恐れがあります。

将来に向けて必要なこと

歴史的な街並みが残る大間々本町通り周辺では、風情のある街並みや地域資源を生かしたまちづくりが必要です。

（歴史的建造物の大間々博物館）

（閑散とした商店街の状況）

●渡良瀬幹線産業ゾーン

主な強み

現在、国道 50 号前橋笠懸道路や渡良瀬幹線道路等の広域幹線道路整備が進められており、混雑の解消や周辺都市へのアクセス向上等の整備効果が期待されています。また幹線道路の交通利便性を活かした企業誘致等の取り組みが求められています。さらに、幹線道路整備にあわせた周辺道路の整備等も求められています。

主な弱み

本地域周辺では、低密度な市街地が広がっていて、住宅地や商業地、工業地、農地等が入り混じった状態となっています。今後、幹線道路等の開通によって無秩序な市街化や土地利用の混在がさらに進むことが懸念されています。

このままでは

幹線道路の整備により人流・物流が盛んになり、沿道での開発ポテンシャルが高くなる一方で、急激な開発により周辺の生活環境や景観に悪影響をもたらす可能性があります。

将来に向けて必要なこと

無秩序な市街化や土地利用の混在を防ぎながら、渡良瀬幹線道路や国道 50 号前橋笠懸道路のポテンシャルを生かしたまちづくりが必要です。

●北部地域

主な強み

北部地域には、恵まれた豊かな自然が存在します。また、観光施設等の豊富な地域資源が存在します。さらに、周辺都市へのアクセス向上等を目的として渡良瀬幹線道路の整備が進められています。国道122号とわたらせ渓谷鐵道により、日光・足尾などの周辺観光地と連携した観光誘客が期待できます。

主な弱み

北部地域（東地域）では、人口が大幅に減少しています。今後も人口は減少傾向にあると予想されており、それにより空き家も増加すると考えられます。また、公共交通の運行本数が少なく利用者も多くないため、主な移動手段として車を使用している市民が多いと考えられます。市民意向調査では、北部地域の多くの住民が重点的に改善を望む項目として「日常の買い物の利便性」や「鉄道の利便性」、「バリアフリーの整備」等を挙げています。その他にも、本地域では汚水処理整備の不足や公共施設の老朽化、災害時の避難場所や避難経路の確保等の問題を抱えています。

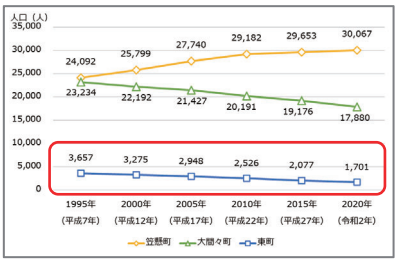
このままでは

地方への移住・観光ニーズが高まる中、生活サービスや交通の利便性が不十分で、人を呼び込み、地域を活性化するチャンスを失ってしまうことが懸念されます。

将来に向けて必要なこと

豊かな自然と多くの観光資源が存在する等の魅力を有する反面、人口減少や土砂災害などの災害リスク等の課題を抱えているため、自然の中で安心・快適に暮らし続けるための対策と豊かな自然と観光資源を生かしたまちづくりが必要です。

（地域別の人口推移）



25年間で約5割の人口減

（東町：1995年→2020年）

（バス運行時刻表）

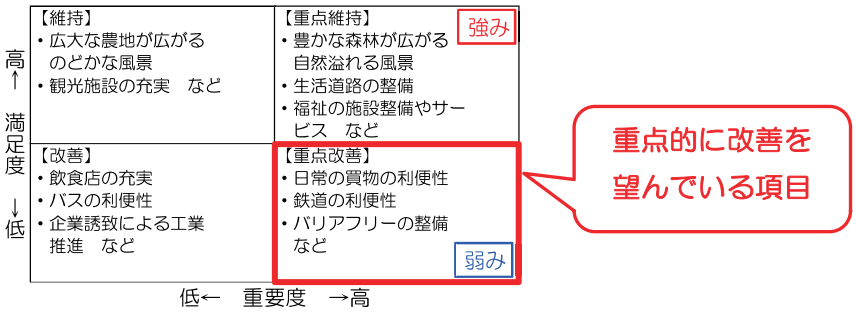
下　り

神戸駅	8:45	9:55	10:35	11:05	11:45	12:22	14:04	14:42	15:45	17:13	17:48
あずま小学校	8:46	9:56	10:36	11:06	|	12:23	|	14:43	|	|	17:49
改善センター前	8:46	9:56	10:36	11:06	|	12:23	|	14:43	|	|	17:49
神戸原										|	17:50
童謡の											|
滝の上橋	|	|	|	|	|	|	|	|	15:51	17:19	|
ダムサイド	8:49	9:59	10:39	11:09	11:53	12:26	14:12	14:46	15:53	17:21	17:52
富弘美術館	8:52	10:02	10:42	11:12	11:55	12:29	14:14	14:49	15:55	17:23	17:55
草木橋	8:54			11:14		12:31	14:16	14:51	15:57		17:57

路線バスの運行は
１時間に約１本

（美術館線・沢入線 下り線）

（市民意向調査：重要度と満足度について）



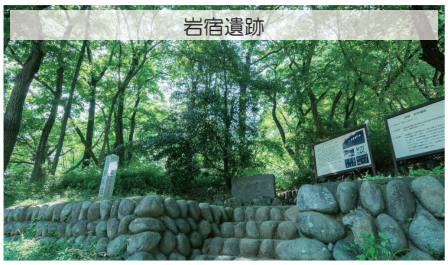
3．地域別まちづくり

各地域の現状（強み・弱み）や将来に向けて必要なことを踏まえて、地域別の将来像を設定します。また、地域の将来像の実現に向けて、地域づくりの方針を示します。

●地域別の将来像と方針一覧

地域ゾーン	将来像	地域づくりの方針
南部地域	住む・働く・訪れる場所を選べる アクセス性に優れた居心地のよいまち	まちのまとまりの維持
		営農環境と居住環境の調和
		交通結節機能の強化
		公園の整備と再生
		自然環境の保全・活用
		生活環境の改善
		観光の活性化
		災害・安全対策の推進
岩宿駅・阿左美駅ゾーン	充実した交通・生活サービスによる 気軽・便利を実感しながら暮らせるまち	生活拠点の利便性向上
		交通拠点の機能強化
		交通環境の改善
		観光の活性化
大間々ゾーン	歴史・文化とライフスタイルの変化に合わせて 新しい魅力を育み続けるまち	交通拠点の機能強化
		歴史や伝統文化の継承
		商店街の再生
		観光の活性化
渡良瀬幹線産業ゾーン	良好な交通アクセスと産業の集積が生み出す 成長と魅力に満ちた輝くまち	産業の発展支援
		営農環境の確保
		幹線道路の整備促進
北部地域 花輪駅ゾーン	恵まれた美しい自然の中で ココロとカラダを育む健やかなまち	まちのまとまりの維持
		公共交通の充実
		豊かな自然の保全・活用
		生活環境の改善
		観光の活性化
		安全安心な暮らしの確保

南部地域


岩宿遺跡

はねたき広場

大間々博物館

将来に向けて必要なこと

住む場所や働く場所、訪れる場所が充実し、交通利便性が高い本地域の強みを生かして快適な生活を送るために、土地利用の混在や無秩序な市街化の広がり等を抑制する取り組みが必要です。

将来像

住む・働く・訪れる場所を選べるアクセス性に優れた居心地のよいまち

将来イメージ

- 生活に身近な道路交通環境が整備され、誰もが安全で快適に暮らしている
- まちなかのオープンスペースにベンチがあり気軽に休憩することができている
- 親子連れが身近な公園で遊び、里山では老若男女がウォーキングを楽しんでいる
- 多くの人がスポーツや運動に親しみ、活動的になることで健康寿命の期間が延びている

地域づくりの方針

まちのまとまりの維持

- 「みどり市立地適正化計画」の策定等により生活の拠点に居住や都市機能を誘導しコンパクトなまちづくりを推進します。
- コンパクトなまちづくりを通じて脱炭素社会づくりを促進します。
- 無秩序な市街化の進行や用途の混在を防ぐため、土地利用規制の導入等によりメリハリのある土地利用の誘導を図ります。
- 渡良瀬幹線道路等の広域幹線道路の交通利便性を生かしたまちづくりを進めるため、「みどり市立地適正化計画」の策定や沿道への土地利用規制の導入等により計画的な土地利用の誘導を図ります。
- 「空き家利活用促進事業」などにより使用者の意向を反映した空き家の改修を支援します。
- 「空き家バンク制度」による物件紹介を通じた移住定住を促進します。
- 「みどり市景観計画」により周辺の土地利用や自然と調和した良好な景観を形成することで、地域全体の魅力を向上し、地域の活性化を図ります。

営農環境と居住環境の調和

- 土地利用規制の導入や「みどり市景観計画」により農業と調和した居住環境の確保を図ります。
- 「人・農地プラン推進事業」による担い手の要望に沿った農地の保全や適切な土地利用により営農環境の向上を図ります。

交通結節機能の強化

- 「みどり市地域公共交通計画」の策定等により、拠点と周辺都市をつなぐ交通ネットワークを構築します。
- 「みどり市道路・治水プログラム」に基づき道路整備を推進します。

公園の整備と再生

- 「みどり市公園・広場適正配置計画」の策定等により市民の意向を反映した活用度の高い公園への再編を図ります。
- 西鹿田グリーンパークの整備を推進します。

自然環境の保全・活用

- 鹿田山周辺の自然環境の保全とフットパスを活用した憩いの空間を創出します。

生活環境の改善

- 下水道と合併処理浄化槽等のベストミックスにより効果的に汚水処理環境整備を推進します。

観光の活性化

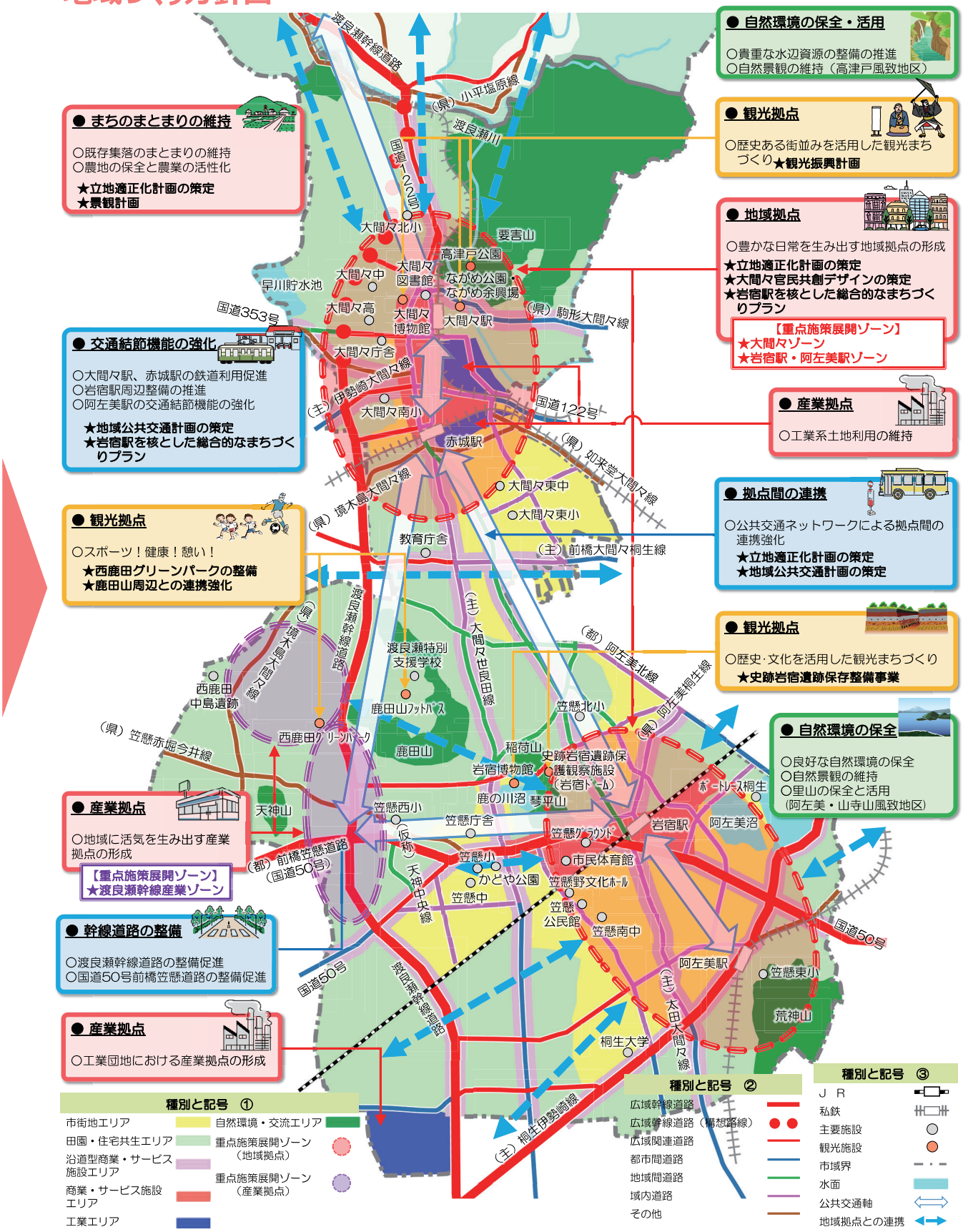
- 岩宿遺跡等の地域資源を活用して観光誘客を促進します。

災害・安全対策の推進

- 「みどり市道路・治水プログラム」に基づき道路冠水・浸水対策を図ります。
- 公共施設や民間施設等を活用して避難場所を確保します。

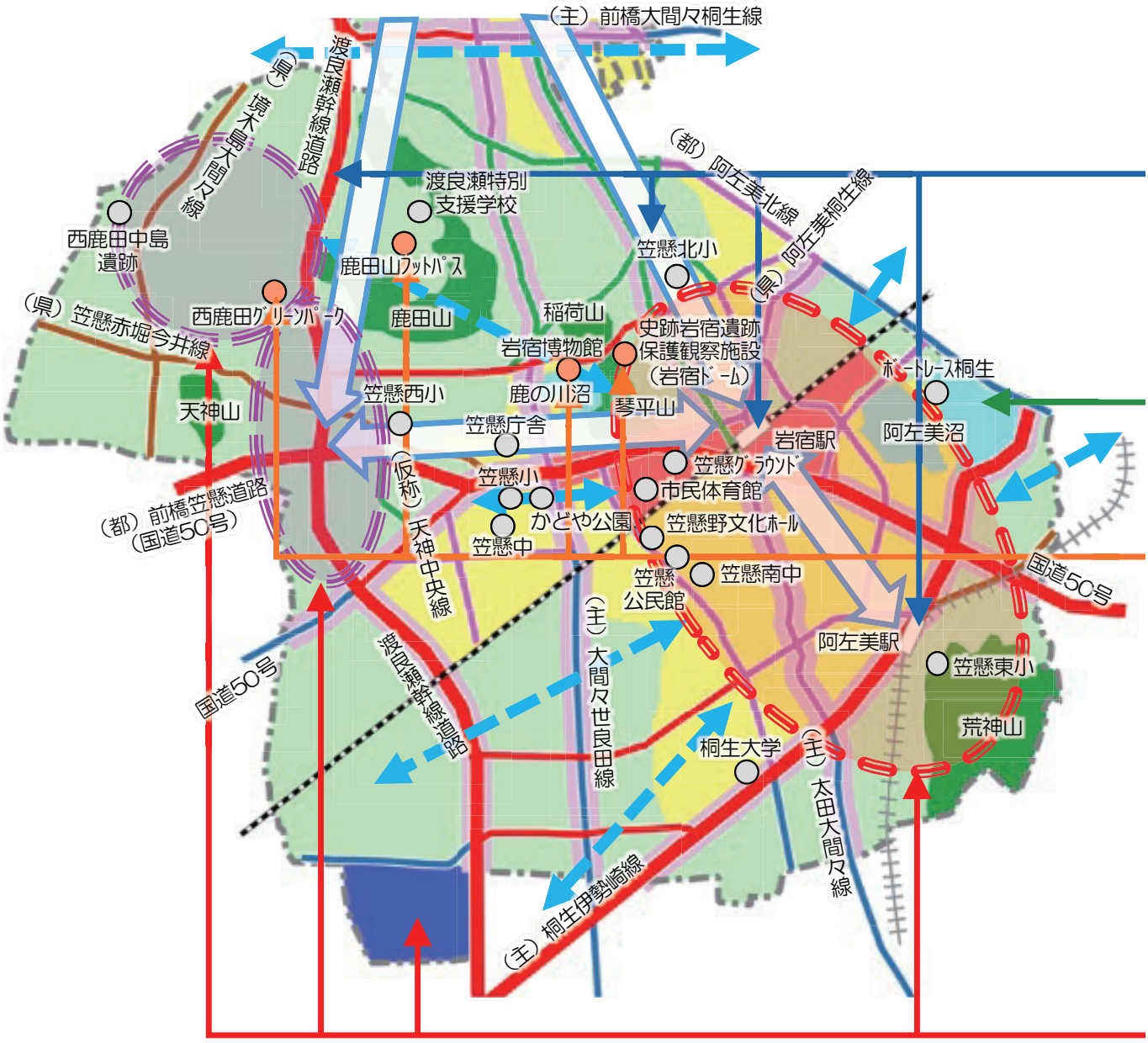
土地利用　交通体系　公園緑地　河川下水道　その他の都市環境

地域づくり方針図


● 自然環境の保全・活用
○貴重な水辺資源の整備の推進
○自然景観の維持（高津戸風致地区）
● 観光拠点
○歴史ある街並みを活用した観光まちづくり★観光振興計画
● 地域拠点
○豊かな日常を生み出す地域拠点の形成
★立地適正化計画の策定
★大間々官民共創デザインの策定
★岩宿駅を核とした総合的なまちづくりプラン
【重点施策展開ゾーン】
★大間々ゾーン
★岩宿駅・阿左美駅ゾーン
● 産業拠点
○工業系土地利用の維持
● 拠点間の連携
○公共交通ネットワークによる拠点間の連携強化
★立地適正化計画の策定
★地域公共交通計画の策定
● 観光拠点
○歴史･文化を活用した観光まちづくり
★史跡岩宿遺跡保存整備事業
● 自然環境の保全
○良好な自然環境の保全
○自然景観の維持
○里山の保全と活用
（阿左美・山寺山風致地区）
● まちのまとまりの維持
○既存集落のまとまりの維持
○農地の保全と農業の活性化
★立地適正化計画の策定
★景観計画
● 交通結節機能の強化
○大間々駅、赤城駅の鉄道利用促進
○岩宿駅周辺整備の推進
○阿左美駅の交通結節機能の強化
★地域公共交通計画の策定
★岩宿駅を核とした総合的なまちづくりプラン
● 観光拠点
○スポーツ！健康！憩い！
★西鹿田グリーンパークの整備
★鹿田山周辺との連携強化
● 産業拠点
○地域に活気を生み出す産業拠点の形成
【重点施策展開ゾーン】
★渡良瀬幹線産業ゾーン
● 幹線道路の整備
○渡良瀬幹線道路の整備促進
○国道50号前橋笠懸道路の整備促進
● 産業拠点
○工業団地における産業拠点の形成
渡良瀬幹線道路
（県）小平塩原線
渡良瀬川
国道122号
大間々北小
要害山
高津戸公園
大間々図書館
ながめ公園・ながめ余興場
大間々中
早川貯水池
大間々高
大間々博物館
大間々駅
（県）駒形大間々線
国道353号
大間々庁舎
（主）伊勢崎大間々線
大間々南小
赤城駅
（県）知来堂大間々線
（県）境木島大間々線
大間々東中
大間々東小
教育庁舎
（主）前橋大間々桐生線
（都）阿左美北線
（県）阿左美桐生線
（主）大間々世良田線
渡良瀬特別支援学校
西鹿田中島遺跡
鹿田山フットパス
西鹿田グリーンパーク
鹿田山
（県）笠懸赤堀今井線
笠懸北小
稲荷山
史跡岩宿遺跡保護観察施設（岩宿ドーム）
岩宿博物館
鹿の川沼
琴平山
ボートレース桐生
天神山
笠懸西小
笠懸庁舎
岩宿駅
阿左美沼
笠懸グラウンド
（都）前橋笠懸道路（国道50号）
笠懸小
市民体育館
かどや公園
笠懸野文化ホール
天神中央線
笠懸中
笠懸公民館
笠懸南中
国道50号
阿左美駅
笠懸東小
荒神山
（主）太田大間々線
桐生大学
（主）桐生伊勢崎線
種別と記号 ①
市街地エリア
田園・住宅共生エリア
沿道型商業・サービス施設エリア
商業・サービス施設エリア
工業エリア
自然環境・交流エリア
重点施策展開ゾーン（地域拠点）
重点施策展開ゾーン（産業拠点）
種別と記号 ②
広域幹線道路
広域幹線道路（構想路線）
広域関連道路
都市間道路
地域間道路
域内道路
その他
種別と記号 ③
ＪＲ
私鉄
主要施設
観光施設
市域界
水面
公共交通軸
地域拠点との連携

南部地域　拡大図（笠懸町）

地域づくり方針図



種別と記号　①

市街地エリア	自然環境・交流エリア
田園・住宅共生エリア	重点施策展開ゾーン（地域拠点）
沿道型商業・サービス施設エリア	重点施策展開ゾーン（産業拠点）
商業・サービス施設エリア	
工業エリア	

種別と記号　②

広域幹線道路
広域幹線道路（構想路線）
広域関連道路
都市間道路
地域間道路
域内道路
その他

● 交通結節機能の強化

○岩宿駅周辺整備の推進
○阿左美駅の交通結節機能の強化

★地域公共交通計画の策定
★岩宿駅を核とした総合的なまちづくりプラン

● 拠点間の連携

○公共交通ネットワークによる拠点間の連携強化

★立地適正化計画の策定
★地域公共交通計画の策定

● 幹線道路の整備

○渡良瀬幹線道路の整備促進
○国道50号前橋笠懸道路の整備促進

● 自然環境の保全

○良好な自然環境の保全
○自然景観の維持
○里山の保全と活用
（阿左美・山寺山風致地区）

● 観光拠点

○スポーツ！健康！憩い！

★西鹿田グリーンパークの整備
★鹿田山周辺との連携強化

● 観光拠点

○歴史･文化を活用した観光まちづくり

★史跡岩宿遺跡保存整備事業

●地域拠点

○豊かな日常を生み出す地域拠点の形成

★立地適正化計画の策定
★岩宿駅を核とした総合的なまちづくりプラン

【重点施策展開ゾーン】
★岩宿駅・阿左美駅ゾーン

● 産業拠点

○地域に活気を生み出す産業拠点の形成
○工業団地における産業拠点の形成
○まちのまとまりの維持

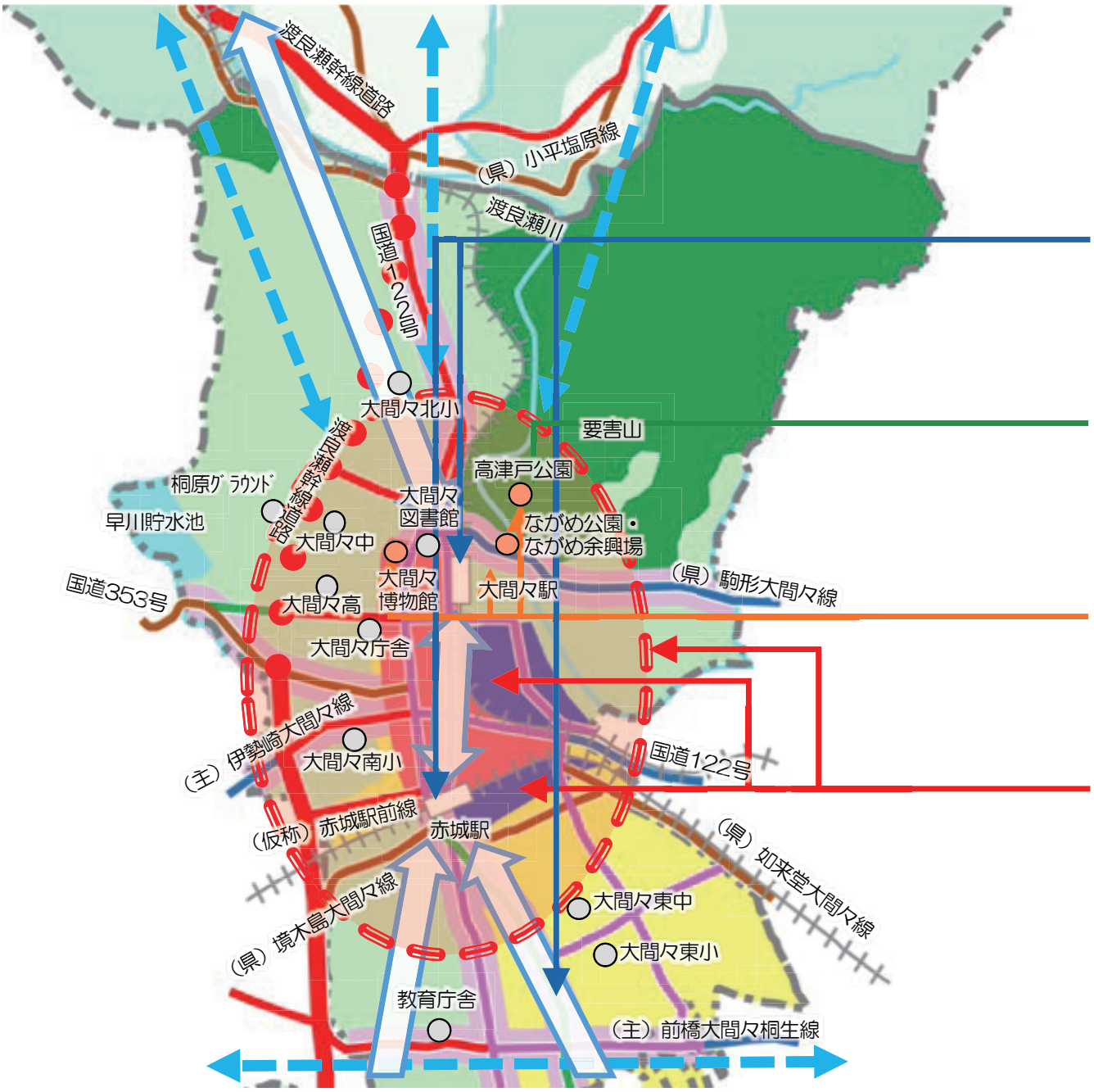
【重点施策展開ゾーン】
★渡良瀬幹線産業ゾーン

種別と記号　③

ＪＲ	
私鉄	
主要施設	
観光施設	
市域界	
水面	
公共交通軸	
地域拠点との連携	

南部地域　拡大図（大間々町）

地域づくり方針図



種別と記号　①

市街地エリア	
田園・住宅共生エリア	
沿道型商業・サービス施設エリア	
商業・サービス施設エリア	
工業エリア	
自然環境・交流エリア	
重点施策展開ゾーン（地域拠点）	

種別と記号　②

広域幹線道路	
広域幹線道路（構想路線）	
広域関連道路	
都市間道路	
地域間道路	
域内道路	
その他	

● 交通結節機能の強化

○大間々駅、赤城駅の鉄道利用促進

★地域公共交通計画の策定

● 拠点間の連携

○公共交通ネットワークによる拠点間の連携強化

★立地適正化計画の策定
★地域公共交通計画の策定

● 自然環境の保全・活用

○貴重な水辺資源の整備推進
○自然景観の維持（高津戸風致地区）

● 観光拠点

○歴史ある街並みを活用した観光まちづくり

★観光振興計画

●地域拠点

○豊かな日常を生み出す地域拠点の形成

★立地適正化計画の策定
★大間々官民共創デザインの策定

【重点施策展開ゾーン】
★大間々ゾーン

● 産業拠点

○工業系土地利用の維持

● まちのまとまりの維持

○既存集落のまとまりの維持
○農地の保全と農業の活性化

★立地適正化計画の策定
★景観計画

種別と記号　③

J　R	
私鉄	
主要施設	
観光施設	
市域界	
水面	
公共交通軸	
地域拠点との連携	

南部地域　岩宿駅・阿左美駅ゾーン

岩宿駅前広場整備

阿左美駅

将来に向けて必要なこと

駅を中心とした交通サービスに対する市民の満足度は低く、駅周辺の生活サービスについても十分な機能が備わっていないため、本地域の強みである充実した交通機能を生かしたまちづくりが必要です。

将来像

充実した交通・生活サービスによる気軽・便利を実感しながら暮らせるまち

将来イメージ

- 駅へのアクセスがスムーズになり、鉄道やバスの利用者が増えている
- 駅周辺に新たに建設された商業施設などに市内外から多くの人が集まっている
- 緑や花を楽しみながら市街地を散歩している

地域づくりの方針

生活拠点の利便性向上
- 「岩宿駅を核とした総合的なまちづくりプラン」を推進します。
- 「みどり市立地適正化計画」の策定や「企業立地促進事業」により商業施設等の都市機能誘導や立地を支援します。

交通拠点の機能強化
- 岩宿駅駅前広場の整備により公共交通の利便性を向上します。
- 岩宿駅の橋上化などにより南北の往来を容易にし駅の利便性を向上します。
- 「みどり市地域公共交通計画」の策定や「電話でバス運行管理事業」により生活拠点と周辺の都市をつなぐ交通ネットワークを構築します。

交通環境の改善
- 「県道改良事業」と連携して岩宿駅周辺の道路を整備し、渋滞を解消します。
- 公共交通の充実と周辺道路の整備によりウォーカブルなまちづくりを推進します。

観光の活性化
- ボートレース桐生や阿左美沼などの地域資源を活用して観光誘客を促進します。

土地利用　交通体系　その他の都市環境

【岩宿駅を核とした総合的なまちづくりプランのイメージ】

水辺のカフェ・
アクティビティ

勉強や飲食ができる
多目的スペース

低未利用地を活用した
スケートボード場

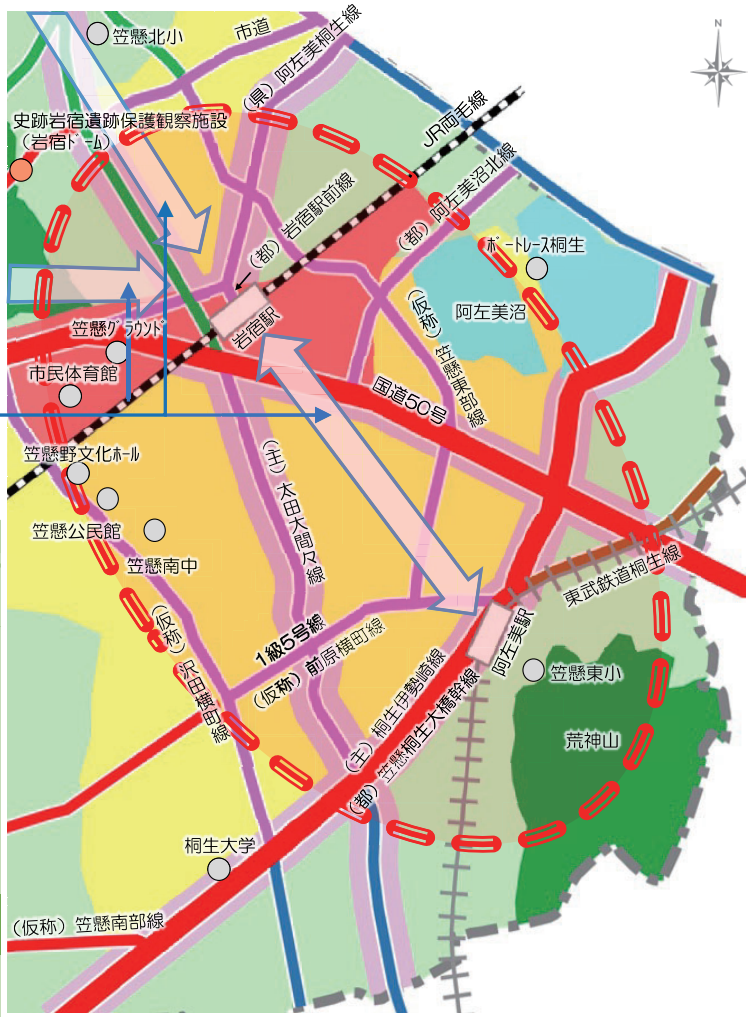
歩道の設置

地域づくり方針図

●地域拠点
【岩宿駅・阿左美駅】
○豊かな日常を生み出す地域拠点の形成
★立地適正化計画の策定
★地域公共交通計画の策定
★岩宿駅を核とした総合的なまちづくりプラン

● 交通結節機能の強化
○岩宿駅周辺整備の推進
○阿左美駅の交通結節機能の強化
★地域公共交通計画の策定
★岩宿駅を核とした総合的なまちづくりプラン

● 拠点間の連携
○公共交通ネットワークによる拠点間の連携強化
★立地適正化計画の策定
★地域公共交通計画の策定



ウォーカブルなまちづくり

居心地が良く
歩きたくなるまちなか

出典：国土交通省

◆すべての市民が歩いて暮らせるコンパクトな市街地の形成を目指します

Walkable　歩きたくなる
居心地が良い、
人中心の空間を創ると、まちに出かけたくなる、歩きたくなる。

Eyelevel　まちに開かれた１階
歩行者目線の１階部分等に店舗やラボがあり、ガラス張りで中が見えると、人は歩いて楽しくなる。

Diversity　多様な人の多様な用途、使い方
多様な人々の多様な交流は、空間の多様な用途、使い方の共存が生まれる。

Open　開かれた空間が心地よい
歩道や公園に、芝やカフェ、椅子があると、そこに居たくなる、留まりたくなる。

※ 重点施策以外で主に取組む施策

■交通結節機能の強化
- 拠点と周辺都市をつなぐ交通ネットワークを構築します

■営農環境と居住環境の調和
- 農業と調和した居住環境の確保を図ります

■公園の整備と再生
- 活用度の高い公園への再編を図ります

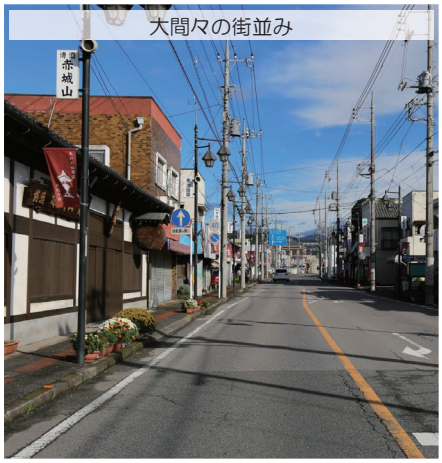
■生活環境の改善
- 効果的に汚水処理環境整備を進めます

■災害・安全対策の推進
- 道路冠水・浸水対策を図ります

種別と記号

市街地エリア		広域幹線道路	
田園・住宅共生エリア		広域関連道路	
沿道型商業・サービス施設エリア		都市間道路	
商業・サービス施設エリア		地域間道路	
工業エリア		域内道路	
自然環境・交流エリア		その他	
重点施策展開ゾーン（地域拠点）		主要施設	
		観光施設	
JR		市域界	
私鉄		水面	
		公共交通軸	
		地域拠点との連携	

南部地域　大間々ゾーン



大間々の街並み

ながめ余興場

リノベーションまちづくりワークショップ

将来に向けて必要なこと

歴史的な街並みが残る大間々本町通り周辺では、風情のある街並みや地域資源を生かしたまちづくりが必要です。

将来像

歴史・文化とライフスタイルの変化に合わせて新しい魅力を育み続けるまち

将来イメージ

- 歴史的な街並みや地域資源の活用により、市外から多くの観光客が訪れている
- 商店街に活気があり、日中は多くの買い物客等で賑わっている
- 文化財が適切に管理され、後世に引き継がれている

地域づくりの方針

交通拠点の機能強化

- 「みどり市地域公共交通計画」の策定や「電話でバス運行管理事業」による生活拠点と周辺の都市をつなぐ交通ネットワークを構築します。

歴史や伝統文化の継承

- 「大間々官民共創デザイン」や「みどり市歴史的風致維持向上計画（歴史まちづくり計画）」の策定と、「みどり市景観計画」の取り組みにより、本町通りの歴史的街並みを生かしたまちづくりを進めます。
- 「みどり市公共施設個別施設計画」により大間々博物館等の保全や計画的な維持管理に努めます。

商店街の再生

- 「店舗等利活用促進事業」により使用者の意向を反映した空き店舗等の活用を支援します。
- 「リノベーションまちづくり」により空き店舗や空き地の利活用を図り、商店街の賑わいと活力を創出します。
- 道路など公共空間の利活用・再編によりウォーカブルなまちづくりを推進します。

観光の活性化

- 歴史的街並みや、ながめ余興場等の地域資源を活用して観光誘客を促進します。

交通体系　その他の都市環境

イロトイロマーケット
会場：孫兵衛辻子

サステナブルウィーク
会場：本町通り

ながめ夜市
会場：ながめ余興場

地域づくり方針図

●地域拠点
【大間々ゾーン】
○豊かな日常を生み出す地域拠点の形成
★大間々官民共創デザインの策定
★立地適正化計画の策定
★地域公共交通計画の策定

● 交通結節機能の強化
○大間々駅、赤城駅の鉄道利用促進
★地域公共交通計画の策定

● 拠点間の連携
○公共交通ネットワークによる拠点間の連携強化
★立地適正化計画の策定
★地域公共交通計画の策定

ウォーカブルなまちづくり
居心地が良く
歩きたくなるまちなか

出典：国土交通省

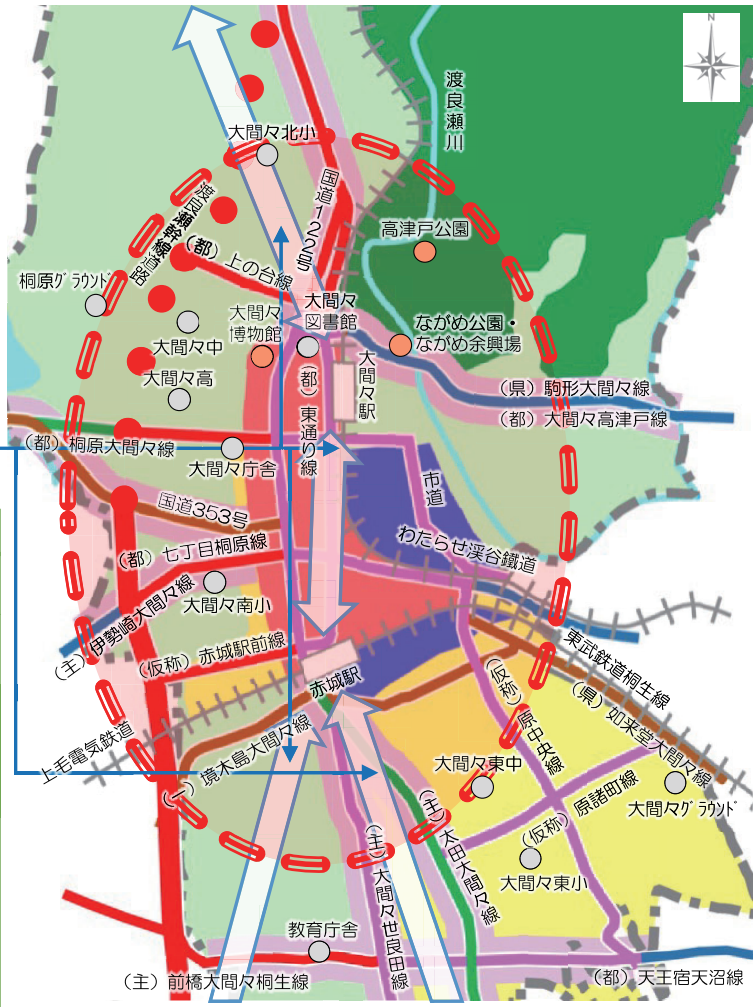
◆すべての市民が歩いて暮らせるコンパクトな市街地の形成を目指します

Walkable　歩きたくなる
居心地が良い、
人中心の空間を創ると、まちに出かけたくなる、歩きたくなる。

Eyelevel　まちに開かれた１階
歩行者目線の 1 階部分等に店舗やラボがあり、ガラス張りで中が見えると、人は歩いて楽しくなる。

Diversity　多様な人の多様な用途、使い方
多様な人々の多様な交流は、空間の多様な用途、使い方の共存が生まれる。

Open　開かれた空間が心地よい
歩道や公園に、芝やカフェ、椅子があると、そこに居たくなる、留まりたくなる。



※ 重点施策以外で主に取組む施策

■まちのまとまりの維持
- コンパクトなまちづくりを推進します
- 使用者の意向を反映した空き家の改修を支援します

■交通結節機能の強化
- 拠点と周辺都市をつなぐ交通ネットワークを構築します

■公園の整備と再生
- 活用度の高い公園への再編を図ります

■生活環境の改善
- 効果的に汚水処理環境整備を進めます

種別と記号

市街地エリア		広域幹線道路	
田園・住宅共生エリア		広域幹線道路（構想路線）	
沿道型商業・サービス施設エリア		広域関連道路	
商業・サービス施設エリア		都市間道路	
工業エリア		地域間道路	
自然環境・交流エリア		域内道路	
重点施策展開ゾーン（地域拠点）		その他	
JR		主要施設	
私鉄		観光施設	
		市域界	
		水面	
		公共交通軸	
		地域拠点との連携	

南部地域　渡良瀬幹線産業ゾーン

渡良瀬幹線道路

将来に向けて必要なこと

無秩序な市街化や土地利用の混在を防ぎながら、渡良瀬幹線道路や国道50号前橋笠懸道路のポテンシャルを生かしたまちづくりが必要です。

将来像

良好な交通アクセスと産業の集積が生み出す成長と魅力に満ちた輝くまち

将来イメージ

- 企業が次々に市内に進出し、新たに多くの雇用が生まれている
- まとまった農地で効率的な農作業ができている

地域づくりの方針

産業の発展支援

- 「みどり市立地適正化計画」の策定や土地利用規制の導入等により、メリハリのある沿道土地利用を行いながら、まとまった土地の確保による産業系土地利用の誘導と、まちのまとまり以外での市街化の抑制を図ります。
- 産業団地整備等により、既存企業の業務拡大や新たな企業の誘致を推進します。
- 「みどり市景観計画」により周辺の土地利用に応じた沿道景観を形成することで地域全体の魅力を高め、企業活動の活性化及び企業誘致を図ります。

営農環境の確保

- 「人・農地プラン推進事業」による効率的・高収益性の農業への転換促進や、他地域の集団農地の活用と農業拠点化を推進します。

幹線道路の整備促進

- 国道50号前橋笠懸道路や渡良瀬幹線道路等の整備を促進します。
- 「みどり市道路・治水プログラム」に基づき、幹線道路整備と連携して周辺道路の整備を促進します。
- 道路の冠水・浸水対策により産業の災害レジリエンスを向上します。

土地利用　交通体系

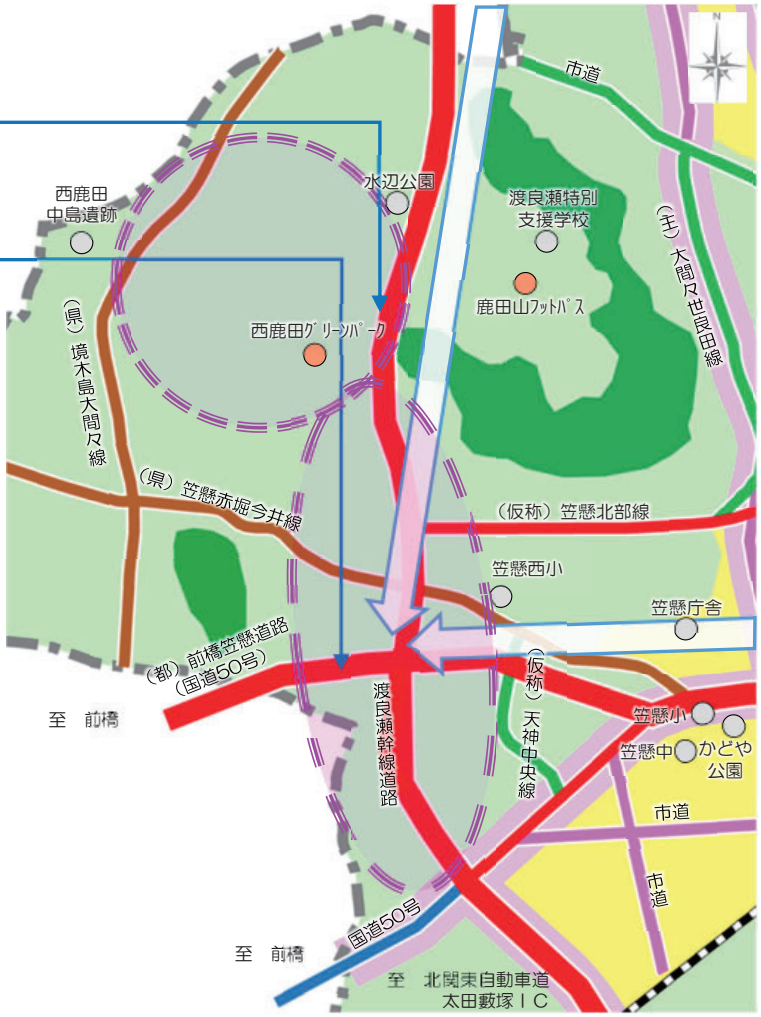
地域づくり方針図

● 産業拠点
【渡良瀬幹線産業ゾーン】
○地域に活気を生み出す産業拠点の形成

● 幹線道路の整備
○渡良瀬幹線道路の整備促進

● 幹線道路の整備
○国道50号前橋笠懸道路の整備促進

広　域　図



※ 重点施策以外で主に取組む施策

■交通結節機能の強化
- 拠点と周辺都市をつなぐ交通ネットワークを構築します

■営農環境と居住環境の調和
- 農地の保全や適切な土地利用により営農環境の向上を図ります

■公園の整備と再生
- 西鹿田グリーンパークの整備を推進します

■自然環境の保全・活用
- 鹿田山周辺の自然環境の保全とフットパスを活用した憩いの空間を創出します

■災害・安全対策の推進
- 道路冠水・浸水対策を図ります

種別と記号

市街地エリア		広域幹線道路	
田園・住宅共生エリア		広域関連道路	
沿道型商業・サービス施設エリア		都市間道路	
商業・サービス施設エリア		地域間道路	
工業エリア		域内道路	
自然環境・交流エリア		その他	
重点施策展開ゾーン（産業拠点）		主要施設	
		観光施設	
JR		市域界	
私鉄		水面	
		公共交通軸	
		地域拠点との連携	

北部地域

富弘美術館・草木湖

小平の里親水公園

わたらせ渓谷鐵道

将来に向けて必要なこと

豊かな自然と多くの観光資源が存在する等の魅力を有する反面、人口減少や土砂災害などの災害リスク等の課題を抱えているため、自然の中で安心・快適に暮らし続けるための対策と豊かな自然と観光資源を生かしたまちづくりが必要です。

将来像

恵まれた美しい自然の中でココロとカラダを育む健やかなまち

将来イメージ

- 湖畔にあるカフェで緑に癒されながらのんびりと過ごしている
- 豊かな自然の中で多彩なアウトドア・アクティビティを楽しんでいる
- 山間地のきれいな河川でたくさんの親子連れが水遊びをしている
- きれいな川や湖、沼を守り、次の世代に豊かな自然を引き継いでいる
- 災害に強い安全なまちになり、安心して暮らしている

地域づくりの方針

まちのまとまりの維持

- 「みどり市東町地域ビジョン」により転入者等の既存集落への居住誘導を促進します。
- 「みどり市立地適正化計画」の策定等により地域生活拠点の形成を図ります。
- 農林業の生産基盤となる農地・山林を適正に保全し、農林業関連事業と連携した良好な作業環境を形成します。
- 「空き家利活用促進事業」などにより使用者の意向を反映した空き家の改修を支援します。
- 「空き家バンク制度」による物件紹介を通じた移住定住を促進します。
- 渡良瀬幹線道路等の広域幹線道路の交通利便性を生かしたまちづくりを進めるため、沿道への土地利用規制の導入等による計画的な土地利用の誘導を図ります。

公共交通の充実

- 「みどり市地域公共交通計画」の策定等により、市内中心部や観光拠点と周辺都市をつなぐ交通ネットワークを構築し、高齢者や観光客など誰もが移動しやすい公共交通の実現を目指します。
- 渡良瀬幹線道路や小平塩原線滝ノ上工区等の整備を促進します。
- 集落につながる道路の整備を促進し、避難経路を確保します。

豊かな自然の保全・活用

- 「みどり市景観計画」により緑豊かで多様な自然環境を保全・活用します。

生活環境の改善

- 農業集落排水と合併処理浄化槽等のベストミックスにより効果的に汚水処理環境整備を推進します。

観光の活性化

- 観光施設の整備推進や計画的な維持管理、地域資源を活用した観光まちづくりを推進します。
- 滞在型宿泊施設（旧サンレイク草木）を中心に、草木湖周辺や東町の貴重な自然（観光資源）と連携した観光誘客を促進します。

安全安心な暮らしの確保

- 「みどり市公共施設個別施設計画」に基づき、老朽化した公共施設の計画的・効率的な維持管理・更新を推進します。
- 公共施設や民間施設等を活用して避難場所を確保します。

土地利用　交通体系　公園緑地　河川下水道　その他の都市環境

地域づくり方針図

●地域拠点
【花輪駅ゾーン】
○地域住民の生活を支える拠点の形成
★東町地域ビジョン
★立地適正化計画の策定
★地域公共交通計画の策定